

日本工学院専門学校		開講年度	2020年度		科目名	基礎デザイン実習B	
科目基礎情報							
開設学科	Webクリエイター科		コース名		開設期	前期	
対象年次	1 年		科目区分	必修		時間数	60時間
単位数	2 単位					授業形態	実習
教科書/教材	授業中に配布する。						
担当教員情報							
担当教員	鶴田 勇一			実務経験の有無・職種	有・グラフィックデザイナー		
学習目的							
この授業ではグラフィックを構成する重要な要素の一つである文字を主要な題材として、造形物としての視点から基礎演習を行います。 文字は制作された国や文化の中で長い間かけて洗練されてきたデザインの造形物でもあります。 欧文、和文の基本書体の形の特長の理解。レタリングによるデザイン的なバランスの体験的な理解。その発展的な展開としてロゴデザインを行う。							
到達目標							
デザイナーが扱う文字の種類は和文(ひらがな、カタカナ、漢字)、欧文(大文字、小文字)など多彩です。文字自体の美しさについてイメージを膨らませて、それぞれの文字を構成する形にある決まりごとを覚えて、忠実に自分の手で再現できるようになります。その美しさをロゴタイプなどのオリジナルデザインに展開できるようにします。							
授業概要	自分の手でレタリングすることで、文字の形への理解を深めていきます。様々な書体(フォント)に触れることで美的な感覚を養います。なかなかうまく描けないこともあります。まずは描かないとアドバイスが受けられないので積極的に課題制作に取り組みましょう。						
注意点	課題制作した自身の作品は、丁寧に保管し大切に扱うこと。使用する道具と教室はきちんと管理をして常に手入れを怠らないこと。持参する道具を忘れないこと。貸し出しはしません。課題の提出期限は守ること。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者はこの科目合格することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	プレゼン						
	課題完成度	80%	提出課題完成度を総合的に評価する				
	リサーチ						
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	イントロダクション			デザインとしての文字の概念説明			
2回	基礎知識 ①			錯視 演習課題			
3回	基礎知識 ②			重心・文字のバランス 演習課題			
4回	基礎知識 ③			濃度・エレメント 演習課題			
5回	レタリング①			和文 ゴシック体 漢字			
6回	レタリング②			和文 ゴシック体 ひらがな			
7回	レタリング③			和文 明朝体 漢字①			
8回	レタリング④			和文 明朝体 漢字②			
9回	レタリング⑤			欧文 サンセリフ体基礎知識 演習課題			
10回	レタリング⑥			欧文 セリフ体基礎知識 演習課題			
11回	レタリング⑦			欧文 フォントの基礎知識 演習課題			
12回	レタリング⑧			欧文 大文字 演習課題			
13回	レタリング⑨			欧文 小文字 演習課題			
14回	レタリング⑩			欧文 書体を書く①			
15回	レタリング⑪ まとめ			欧文 書体を書く② まとめ			